

令和7年度広島県小学校教科教育推進研修（国語科）実施要項

1 目的

県内の公立小学校等の教員を対象に、国語科教育の課題に対応した、一人1台端末を活用した授業改善に向けた実践的な研修を実施することにより、本県の国語科教育の一層の充実を図る。

2 主催

広島県教育委員会

3 対象者

市（広島市を除く）町立の小学校、義務教育学校前期課程、県立特別支援学校小学部の教員で、次の条件をいずれも満たす者（ただし、主幹教諭、指導教諭、育休任期付職員及び臨時的任用職員は除く。）

- (1) 原則、令和6年度末の時点で、在職期間が6・7・8・9年に達した者
- (2) 市町教育委員会教育長又は県立学校長が推薦する者
- (3) 作成した単元計画に基づき、国語科の授業が実施できる者（その学年・学級を担任していなくてもよい）

※ 定員は20名程度とする（推薦者が定員を超えた場合は調整させていただくことがあります。）。

4 研修内容

研修テーマ：「読むこと」説明的な文章において、「考えの形成」を促す指導方法の工夫

本研修では、説明的な文章を読み、考えの形成ができるような授業づくりに取り組みます。教科書に加えて絵本の読み聞かせなどを取り入れたり、一人1台端末を活用したりしながら、教師と児童、児童と児童が対話しながら学びを深めていく、そんな授業を一緒につくってみませんか。

【研修の概要】

- (1) 示範授業参観、講義・演習、交流
- (2) 講義・演習、評価規準の検討（研修グループ）
- (3) 評価規準の検討（研修グループ）、単元計画の作成（個人）
- (4) (3)に基づく研究授業・協議
- (5) 実践報告・交流



5 研修計画

- (1) 研修回数 年間5回（5日）
- (2) 研修日程及び研修会場

期	研修日	時間	会場	内容
第1期	令和7年 5月	9時30分～ 16時30分	示範授業者の所属校	示範授業参観、講義・演習、交流
第2期	令和7年 6月23日（月）	9時30分～ 16時30分	広島県立教育センター （東広島市八本松南一丁目2-1）	講義・演習、評価規準の検討
第3期	令和7年 8月4日（月）	9時30分～ 16時30分		評価規準の検討、 単元計画の作成
第4期	令和7年 10月～11月	13時30分～ 16時30分	代表授業者の所属校	研究授業・協議
第5期	令和8年 2月12日（木）	9時30分～ 16時30分	広島県立教育センター （東広島市八本松南一丁目2-1）	実践報告・交流

※第4期は、「読むこと」において児童が考えを形成できる国語の授業づくり研修会」と合同開催とし、希望する県内公立小学校等の教員が参加できるよう旅費を措置する。

6 持参物（第1期について）

- ・小学校学習指導要領解説国語編（平成29年7月）
- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料小学校国語
- ・使用している教科用図書（分冊の場合は上下巻とも持参すること）
- ・国語科の年間指導計画及び所属校の年間行事予定表（第4期実施時期決定のため）

7 その他

各期の詳細については、別途通知する。